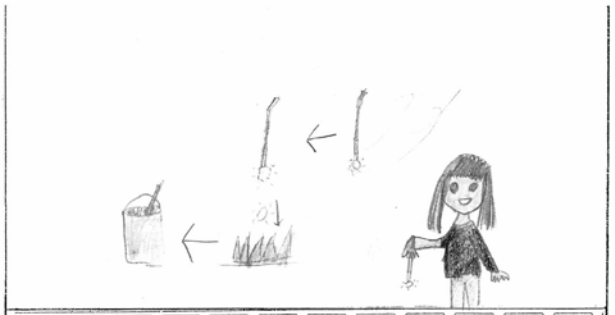
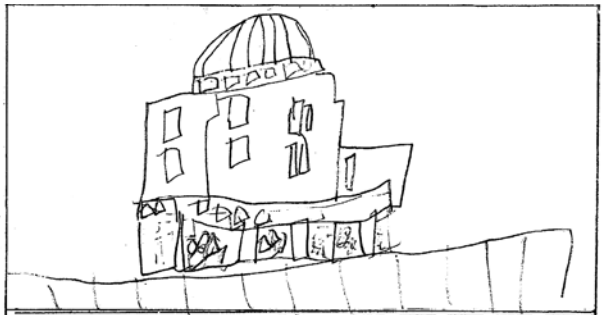


弟が、
「この花火を見られたのは、じょう君のおかげだね。」
と言い、わたしは、
「うん。」
とうなずきながら、花火を見ていました。
今日は、風が強くて、線こう花火が、と中で落ちてしまったのが、ざんねんでした。

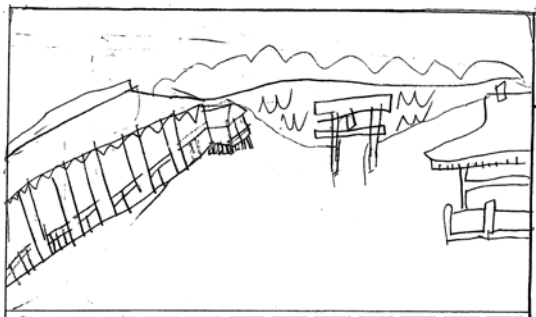


日記
題 花火をした日
七月二十六日
名前 四年一組 古谷未来

バーンソードと花火の音がして、いとこの子を見ると、せん車型の花火が、草の上にありました。花火は、バチバチとなって、赤や金色にかわって、きれいでした。
この日した花火セットは、いとこのじょうたろう君が夏まつりのベイブレード大会で、三いになったしょう品です。手持ち花火と置いて見る花火のセットでした。



ました。がれきがいっぱいそのままになっていました。その後広島平和記念資料館を見に行きました。そのばくだんの風は家が飛んでしまうほどで、強りと聞きました。もえた人は皮がとけてそ痛そうでかわいそうでした。戦争はいやだと思いました。



日記
題 広島旅行三日目
8月31日
名前 [redacted] 紫てふ (四-二)

わたしは朝ごはんを食べに行ったら朝ごはんの量がいつもの私の夜ごはんの量くらいたくさんでした。ごはんを食べた後、私は世界いさんのいつく島神社に行きました。いつく島神社はきれいな赤の大きな神社でした。そこで、おまいりしてお守りを買いました。その後潮が引いたから、大鳥居まで行って大鳥居をさわりました。それから宮島を出て原ばくドームを見に行き

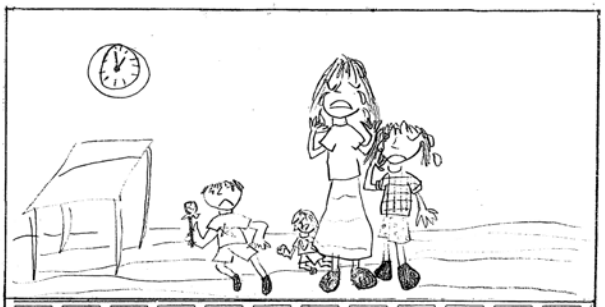
日記

題 おじいちゃんが行く日

8月 3日 名前 小林えま（四-二）



きのう、おじいちゃんを空港まで、見おくりに、行きました。おじいちゃんは、約一カ月、遊びに日本から来てくれました。おじいちゃんと旅行やキャンプに行きました。しゅく題を手伝ってもらったり、ねる時マッサージをしてもらったり、宿題が終ったらよくみんなでいっしょに、えりんとのあとおじいちゃんとでボール遊びしたり、おじいちゃんと、草むしりしたりしました。でもおじいちゃんが行った後にすごく泣きました。お母さんも泣きました。来年おじいちゃんが来たらもっと遊びたいと思います。もし日本に来年行ったらもっといっしょにプールに行ったりしたいと思います。お手紙を書いたりしたいです。



日記

題 マンガを失くす

五年一組 名前（吉田一輝）

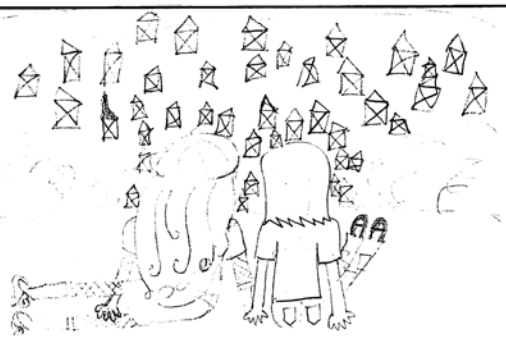


昨日ぼくは日本からアメリカに帰りました。ぼくはワンピースのマンガを誕生日にもっていて、六巻のうち、二巻を飛行機にもっていきました。二とも読み終ったら、二はかばんに入れてもう二は面倒臭いからアームレストにおきました。そのあと、寝ました。起きたらぼくの本がなくなっていました。でも、やっぱり面倒臭いからすぐは探さずにおいていました。みつかると思っていました。いよいよ着陸ということにすこしあせりだして、マンガをさがしはじめたがなかなかみつかりませんでした。もうすごくあせっていました。ビジネスクラスなのでフットレストをちぢめたり、北月先生とパーティションの間を注意深く見回したけど、気配がありません。ほかの客は全員降りて走りぼくたちが機内に残っていました。ぼくはパニックになり主た。もうせっかくもらったマンガは、もうみつけられないかも、と悲しくなってしまいました。とっとう母がフライトアテンダントを呼んで探してもらいました。シートをまげたり、立てたりしていました。最後にシートをはがしたら出てきました！びっくりしました。これからはなくさないようにちゃんとした所にしまいます。

日記

題 ベルワパルワ

五年一組 名前（モンターワ 今音 金 ）



私は、夏にドイツにいる間、いろんな所に行きました。一番すごかったのは、カッセルという街にあるベルワパルワでした。

私がとまっているおじいさんとおばあさんの家から車で一時間でそこに着きました。このベルワパルワは、1810年ごろに建てられた山の上にあるふん水の公園とお城です。今年世界遺産に決まりました。

私たちは家族四人で一時間くらいかけて山を登りました。そしてやっと頂上にたどりついたので、下の景色を見ました。それは、カッセルのすばらしいながめでした。私たちはまるで雲の上にいるみたいでした。そのとたんに、水が上から流れてきました。下に流れていって、最後にふん水になりました。また、この景色を見にいきたいと思います。

ワンだフルな（すばらしい・楽しい）できごとを書いてみよう。

ワンだフル日記

七月十七日（水）

六年　名前 河本 賢

題〔夏休みで一番心に残ったこと、楽しかったこと。〕

夏休みで一番心に残ったことはブロードウェイでライオンキングを見たことです。なぜ心に残ったかというと、シンバがスカーと戦かって勝ったからだ。それで、すごく感動的だった。そして、世界で一番のミュージカルの場所で見れたのも光えいです。

先生から

ワンだフルな（すばらしい・楽しい）できごとを書いてみよう。



八月 十日（土）

六年　名前 我妻美杏

題〔夏休みで一番心に残ったこと、楽しかったこと。〕

夏休みで一番楽しかったのは、イタリアのクレモナに行ったことです。二十日間はとても短く感じたけれど、いろんなことができて、良かったです。クレモナのトラッチは五〇二階の階段でしたが、上ってみたらぜんぜん苦しくなかったです。鐘がいっ鳴るかドキドキしましたが、上からのながめもよく、風が気持ち良かったです。毎日学校とコンサートホールに通いピアノの練習をいっぱいして、コンクールで一位になれることができました。ジェラートも料理も最高で楽しいのでまた行きたいです。

先生から